

特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会

2024 年度第 1 回理事会

1. 日時：2024 年 3 月 14 日(木) 21 時 15 分から 22 時 35 分まで

2. 場所：オンライン (ZOOM)

3. 出席：理事 5 名

竿下和美 中川晋一 岸本範子 西村晴美 堀山理恵

欠席：理事 4 名

山下裕司 綿野仁音 山名知里 中間美絵

監事：北川貞大

4. 議題

①京田辺市音楽コンクールより

②ちびっこ音楽広場より

③「全」市民第九より

④きららん音楽祭について

⑤スーパーキッズ&新人演奏会について

⑥アルプラザミュージックストリートについて

⑦2024 年度会報誌作成について

⑧2024 年度会費について

⑨その他

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

①京田辺市音楽コンクールより

堀山理恵理事は第4回京田辺市音楽コンクールについて、3月31日開催の本選会について、参加者115名であり、ホール練習会やプログラム協賛企業からの収入があり、受賞記念コンサートへ向けての運営資金に関して順調であると述べた。また、8月10日開催の第4回受賞記念コンサートに関しては、会場が文化パーク城陽プラムホールに決まり、審査員の芹澤佳司先生をゲストピアニストに迎えていると述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

②ちびっこ音楽広場より

竿下和美理事長はちびっこ音楽広場の資料を読み上げ、アルプラザリズムキッズ、支援センター派遣について報告した。支援センター派遣については来年度も継続となり、より活動が広がると報告した。

これらについて、全員異議なく承認した。

③「全」市民第九より

竿下和美理事長は「全」市民第九について、第3回のテーマは「初演から200年。3世代で繋ぐ歓喜の歌」とし、2024年12月28日に京都府立けいはんなホールメインホールで開催すると述べた。合唱団は子供を含め、150～180名までを目標とし、前半プログラムにはプロジェクションマッピングを使用した混声合唱、後半に第九演奏をするステージとしていることを述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

④きららん音楽祭について

竿下和美理事長はきららん音楽祭について、10月の土日にアンサンブル体験会・歌とダンスのワークショップを開催、11月の土日に発表ステージ「きららん音楽祭」の京田辺市中央公民館での開催を企画していると述べた。

前は京田辺市内在住の小学生～中学生としていたが、今回は京田辺市に関係のある子供たちにも広げていく予定であると述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑤スーパーキッズ&新人演奏会について

竿下和美理事長はスーパーキッズ&新人演奏会について、7月15日14時よりキララホールにて開催と述べ、現在新人とスーパーキッズについての応募状況について報告した。出演者を決め、4月下旬にはチケット販売をしていくと述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑥アルプラザミュージックストリートについて

竿下和美理事長はアルプラザミュージックストリートについて、7月28日に開催と述べた。第2回目は吹奏楽の演奏もアルプラザ側から許可されたことから市内の吹奏楽部なども出演してもらうステージにしたいと述べた。その際、楽器の運搬費用などを負担できればと考えていると述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑦2024年度会報誌作成について

竿下和美理事長は各理事に担当の記事を割り当て、次回の4月の理事会で内容確認、5月に発行すると述べた。記事については3月31日までの事業を掲載するとした。各理事は4月14日までに各担当の記事を理事長に提出をするよう述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑧2024年度会費について

竿下和美理事長は3月15日発行のメルマガから、会費納入のパスマーケット、振込先を会

員に伝えると述べた。また、5月発行の会報誌発送の際に2年未納の方への連絡も同封する
とした。

これらについて、全員異議なく承認した。

⑨その他

メルマガについて、毎月1日、15日の発行。前日までに記事を竿下和美理事長に提出する
こと、また外部メルマガについては、毎月10日に発行。前日までに記事を岸本範子理事に
提出することを確認した。

これらについて、全員異議なく承認した。

年 月 日

議長

印

議事録署名人

議事録署名人